## (19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2005年2月3日(03.02.2005)

**PCT** 

## (10) 国際公開番号 WO 2005/010519 A1

(51) 国際特許分類7:

G01N 27/327, 33/50

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/005436

(22) 国際出願日:

2004年4月15日(15.04.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2003-280261 特願2004-012076 特願2004-060834 2003年7月25日(25.07.2003) JР 2004年1月20日(20.01.2004) Љ 2004年3月4日(04.03.2004)

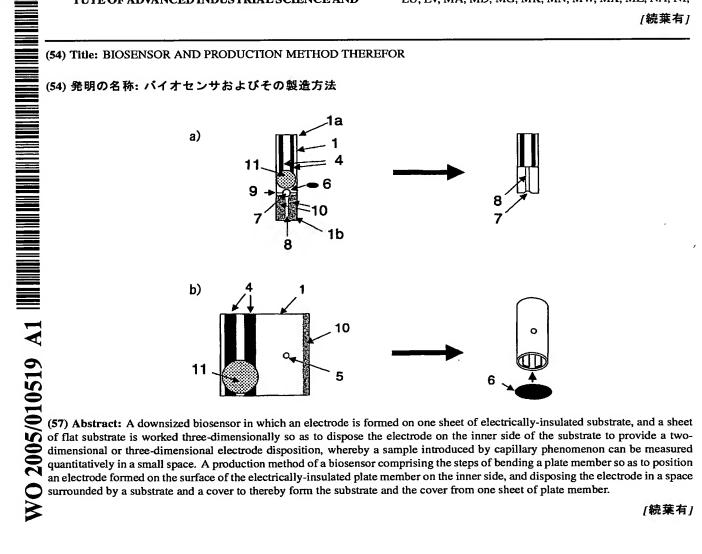
(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 独立 行政法人産業技術総合研究所 (NATIONAL INSTI-

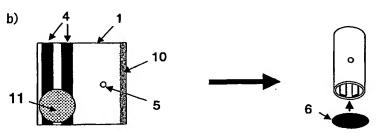
TUTE OF ADVANCED INDUSTRIAL SCIENCE AND

TECHNOLOGY) [JP/JP]; 〒1008921 東京都千代田区 霞が関1丁目3番1号 Tokyo (JP).

- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 輕部 征夫 (KARUBE, Isao) [JP/JP]; 〒3058562 茨城県つくば市 東1-1-1 中央第4 独立行政法人産業技術総 合研究所内 Ibaraki (JP). 後藤 正男 (GOTO, Masao) [JP/JP]; 〒3058562 茨城県つくば市東1-1-1 中 央第 4 独立行政法人産業技術総合研究所内 Ibaraki (JP). 中村 秀明 (NAKAMURA, Hideaki) [JP/JP]; 〒 3058562 茨城県つくば市東1-1-1 中央第4 独 立行政法人産業技術総合研究所内 Ibaraki (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI,

/続葉有/







NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC,

NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

## 添付公開書類:

## 一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

本発明は、一枚の電気絶縁性基の基板上に電極を形成させ、電極が基板の内側に配置されるように一枚の平面基板を立体的に加工することで電極配置を平面又は立体的にして、毛細管現象によって導入された試料を狭小な部位で定量的な測定を可能にする小型化されたバイオセンサを提供する。

また、電気絶縁性の板部材の表面に形成された電極が内側となるように該板部材を折り曲げて、前記電極を基板とカバーとに囲まれた空間に配置し、一枚の板部材から基板とカバーを形成する工程を含むバイオセンサの製造方法を提供する。